【令和7年9月】生駒市立幼稚園再編に係る基本方針策定について

令和7年第6回定例会(6月)において報告しました、生駒市立幼稚園再編にか かる基本方針の策定について進捗を報告します

■目的

「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」「生駒市立幼稚園の再編に係る方向性」等のこれまでの経緯を鑑みつつ、施設等の状況や人口動態、保護者ニーズの動向を踏まえ、対象園毎に各園の今後の在り方について、存続、再編のみならず、公立園の強みを生かした今後の運営方法等も含めた基本方針を策定することを目的とする。

■対象園

【基本方針案作成対象園】

・なばた幼稚園 ・俵口幼稚園 ・あすか野幼稚園 ・桜ヶ丘幼稚園 (・ひがし保育園)※桜ヶ丘幼稚園の方針と関連する可能性があるため。

■ニーズ調査アンケート実施

基本方針策定の基礎資料とするため8月8日(金)よりアンケート調査を実施8月24日までの回答数は以下のとおりでした。

属性	対象者数	回答数	回答率	
公立幼稚園(生駒幼稚園を除く)	317	177	55.84%	
公立保育園	514	191	37.16%	
公立こども園(生駒幼稚園)	138	71	51.45%	
0歳から2歳(合計)	1917			
うち0歳から2歳 市内私立保育園	776	792	41.31%	
うち0歳から2歳 通園無し	1141			

全体合計	2886	1231	42.65%

※速報値の概要については別紙資料のとおり

■今後のスケジュール(予定)

令和7年8月下旬~9月上旬 データ分析・集計

8月下旬~ 基本方針案作成

- 11月18日 総合教育会議・教育委員会(基本方針案について)
- 12月下旬~1月中旬 パブリックコメント実施
- 2月17日 総合教育会議・教育委員会

(幼稚園再編に係る基本方針策定)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分析・調査報告書作成							
基本方針案作成							
総合教育会議 ・教育委員会			11/18				
議会(パブコメ前報告)				12/12厚文			
パブリックコメント実施							
総合教育会議 ・教育委員会						2/17	
議会(策定報告)							3/13厚文

【令和7年9月】生駒市立幼稚園再編に係る基本方針策定に伴う アンケート調査結果概要について(速報)

.....

※内容は速報値をベースにしています。今後修正することがあります。

■公立保育園 n=191

- ・父親の 91.1%がフルタイム就労 母親の 65.4%がフルタイム就労 (パート・アルバイトが 17.3%)
- ・全体の18.3%が公立保育園以外の施設について見学・検討していない
- ・「教員の質」に対して「不満」と回答した人はいない(「やや不満」(3.8%))
- ・重要度が最も高かったのは「安全・安心面」(90.6%) 次いで「教員の質」(80.1%)
- ・どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいと思いますか 1位「預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる」(50.8%)
 - 2位「お弁当や給食の提供がある」(50.3%)
 - 3位「長期休暇期間中の教育・保育が受けられる」(32.5%)

■公立幼稚園(生駒幼稚園を除く) n=177

- ・父親の 91.0%がフルタイム就労 母親の 52.5%が就労していない (パート・アルバイトが 32.2%)
- ・全体の46.9%が公立幼稚園以外の施設について見学・検討していない
- ・公立幼稚園を選んだ理由の第1位は「自宅から近い」(62.7%)
- ・85.8%が預かり保育を利用している (「よく利用している(33.3%)」「ときどき利用している(52.5%)」の計)
- ・預かり保育に対する要望の第1位は「利用料の負担軽減」(46.9%)
- ・満3歳児保育があれば「利用した」(49.7%)
- ・公立幼稚園にどのようなサービスがあればいいと思いますか 1位「お弁当や給食の提供がある」(80.2%)
- 2位「駐車場を利用して送迎できる」(54.8%)
- ・改善が必要と思うところを教えてください
 - 1位「駐車場がなく、徒歩や自転車の通園が負担に感じる」(63.8%)
 - 2 位「親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い」(45.8%)
 - 3位「受入れ時間が短い」(43.5%)

■生駒幼稚園 (認定こども園) n=71

・父親の 91.5%がフルタイム就労 母親の 43.7%が就労していない (パート・アルバイト: 25.4%)

- ・生駒幼稚園を選んだ理由(複数回答可)
 - 第1位は「自宅から近い」(63.4%)
 - 第2位は「給食の提供がある」(57.7%)
 - 第3位は「延長保育を行っている」(42.3%)
- ・改善が必要と思うところについては最も多い回答が 29.6%と偏りが少ない
- ■0歳から2歳(公立保育園利用者を除く) n=792
- ・検討している施設
 - 第1位「公立認定こども園」(48.7%)
 - 第 2 位「公立保育園」(46.2%)
 - 第3位「私立保育園」「私立認定こども園」(ともに40.2%)
 - 第5位「公立幼稚園」(27.9%)
 - 第6位「私立幼稚園」(20.8%)
- ・どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいか 第1位「預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる}(58.2%) 第2位「お弁当や給食の提供がある」(52.8%)
- ・満3歳になった翌月から入園ができる場合、市立幼稚園を利用しますか 34.1%が「利用したい」
- ・公立幼稚園で①朝 8 時 15 分から預かり保育を実施 7割以上が「知らない」と回答(74.9%)
- ・同じく②夕方 17 時まで預かり保育を実施 6 割近くが「知らない」(59.6%)
- ・同じく③希望者全員が入園できる 6割以上が「知らない」(65.0%)
- ・市立保育園取組認知度①保育人材の拡充による受入人数の増加 8割以上が「知らない」(80.3%)
- ・同じく②幼稚園・保育園の統一カリキュラムの実施 8割以上が「知らない」(82.2%)